

にしはらわらびプラン 2010 **平成 24 年度実績について**

(西原町次世代育成支援行動計画) <平成 22 年度～26 年度 後期計画>

★次世代行動計画策定の背景

急速な少子化の進行は、社会経済全体に極めて深刻な影響を与えるものであることから、国は少子化の流れをかえる総合的な取り組みを推進するために、平成 15 年 7 月に「次世代育成支援対策推進法」を制定し、県及び市町村並びに事業主(平成 23 年 4 月 1 日からは 101 人以上)に対し子育て支援等に関する次世代育成支援行動計画の策定を義務付けました。

●施策の推進

1. 地域における子育て支援

- ①増大する保育ニーズに対し、老朽化による公立西原保育所(定員 60 人)の廃止に伴い、平成 25 年度に新たな認可園西原保育園(定員 120 人)を創設し定員の拡大を図るとともに、定員よりも多く入所できる弾力化により入所児童の拡大を図ります。
- ②「延長保育事業の充実」⇒延長保育利用実績集計数(延人数)平成 23 年度の 10,291 人に比べ 24 年度は 11,676 人と伸びています。
- ③「病後児保育の推進」⇒与那原町・中城村との 3 町村広域運営で実施しており、西原町の延べ利用者数は平成 23 年度の 341 人から平成 24 年度は 367 人と伸びています。
- ④「放課後児童健全育成事業の推進」⇒平成 24 年度に学童クラブの補助交付団体が 1 ケ所増え、7 ケ所となっています。補助金を受けていない学童の運営資金の安定化の観点から県への補助金交付要求と、各学童の経営健全化のための助言・指導を引き続き行います。
- ⑤「ファミリーサポートセンターの設置」⇒平成 24 年 4 月 1 日に与那原町と中城村合同で設立し、3 町村広域で事業を実施しております。平成 24 年度末の会員登録数の内訳は「おねがい会員」が 161 人、「サポート会員」が 36 人、「両方会員」が 6 人となっています。
- ⑥「児童館活動の充実」⇒マミーキッズや地域対象講座は継続的に開催し定着しています。平成 21 年度から開催の各児童館合同イベントも引き続き行われており、学校区を越えた展開をしています。また、厚生員の資質・技術向上のため中部児童館連絡会など各種研修に参加しています。平成 24 年度の延べ利用児童数は 3 館合計で、43,772 人となっています。

2. 母性並びに乳幼児等の健康の確保及び増進

- ①「親子健康手帳の交付時の指導」⇒保健師や栄養士が面接を行い、子育て支援に関する情報提供を行います。親子健康手帳の交付件数は 372 件となっています。
- ②「妊婦健康診査の推進」⇒公費助成を拡大し、平成 21 年以降は 14 回としています。
- ③「各種訪問指導 (a)新生児訪問指導・(b)乳児訪問指導・(c)こんにちは赤ちゃん事業)」⇒家庭訪問で子育て相談や支援情報の提供を行っています。
- ④「学校における食育の推進」⇒各学校単位規模で食生活改善推進員と栄養士が連携し子どもの実態

と保護者への啓発活動を行っています。

- ⑤「スクールカウンセラーの活用の充実」⇒県配置のスクールカウンセラーを積極的に活用し、活動を行っています。

3. 子どもの健やかな成長に資する教育環境の整備

- ①「情報教育の充実」⇒情報教育環境の整備充実のため、パソコン更新や情報漏えい対策やウイルス対策の強化に努めています。
- ②「学校の安全対策の充実」⇒学校施設は、老朽化が進んでいるため修繕等も多く、施設の維持管理及び整備を実施しています。また平成24年度は各学校において津波・地震の危機管理マニュアル見直しを図り避難訓練を実施、課題の整理をおこないました。
- ③「家庭教育学級の推進」⇒各小中学校PTAの役員を中心に、家庭学級4回、講演会2回実施しており、参加延べ人数は1,398人となっています。
- ④「教育の日の普及啓発」⇒午前は授業参観。午後は教育実践発表や教育公演、表彰という1日に及ぶ行事を実施しています。参加人数は355名となっています。

4. 職業生活と家庭生活との両立の推進

- ①「男女が共同した働きやすい環境づくり推進」⇒平成25年3月に第3次西原町男女共同参画計画「さわふじプラン」を策定し、男女が共に協力できるまちづくりを推進しています。また、西原町男女共同参画審議会を7回実施しました。

5. 子ども等の安全の確保

- ①「夜間パトロールの推進」⇒毎月第3金曜日実施し、また夏休み期間中は毎週金曜日に実施しています。

6. 要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進

- ①「要保護児童対策の充実」⇒要保護地域対策協議会の嘱託職員2人体制とし、事務局体制強化を図っています。
- ②「訪問による虐待防止活動の推進」⇒新生児訪問指導やこんにちは赤ちゃん事業等の訪問活動を実施しています。
- ③「親子療育事業の実施」⇒乳児健診で把握した発達が気になる親子さんへの支援として平成22年度より実施しています。不参加が続いた場合には定期的に確認を行っています。
- ④「障害児保育の充実」⇒公立保育所2か所・認可保育園4か所で実施しています。
- ⑤「特別支援教育の充実」⇒小学校へ12人、中学校へ2人の特別支援教育支援員を派遣しています。

平成 24 年度 目標数値達成状況

	指標	目標	達成値	
			定数（受入数）	達成率
通常保育事業	箇所数	8	8	達成
	保育児童数	905	880 (991)	97.2%
	0～3 歳未満	438	407 (479)	92.9%
	3 歳以上	467	473 (512)	達成
幼稚園の預かり保育	箇所数	4	4	達成
	定員数	210	210 (198)	達成
延長保育事業	箇所数	8	8	達成
	定員数	40	40	達成
病後・病後児保育事業 （病後児対応）	箇所数	1	1	達成
一時預かり事業（保育所型）	箇所数	2	3	達成
放課後児童健全育成事業	箇所数	6	7	達成
	児童数	180	239	達成
地域子育て支援拠点事業 （地域子育て支援センター）	箇所数	2	2	達成